

海外招待講演

Invited Lecture / 2026年9月11日（金） 15:25 – 16:25

第4会場（4階国際会議場） 座長 山本 智章（新潟リハビリテーション病院 整形外科）

オルソジェリアトリクスと ANZ大腿骨近位部骨折レジストリ

— その進化と革新 —

Orthogeriatrics and the Australian and New Zealand Hip Fracture Registry –
Evolution and Innovation



Jacqueline Close 教授

Professor Jacqueline Close AM

オーストラリア神経科学研究所（NeuRA）転倒・バランス・外傷研究センター 臨床ディレクター／上席主任研究員
Neuroscience Research Australia, Randwick, Sydney, NSW, Australia

大腿骨近位部骨折の医療は、整形外科医と老年内科医が入院時から共同で担う「共同診療（shared care）」へ。ANZ大腿骨近位部骨折レジストリが示す医療の質改善の実証と残された課題を、日本の診療報酬制度との対比で論じる。

講演要旨

01 オルソジェリアトリクスの60年

整形外科と老年内科の連携診療は、過去60年をかけて世界各国で発展してきた。その出発点は、大腿骨近位部骨折後のリハビリテーションへの早期移行を促す取り組みであった。

02 「共同診療」モデルへの進化

一部の地域では、入院時点から整形外科医と老年内科医が共同で患者を管理する、真の shared care model へと発展している。

03 骨折診療のどこで効果が最大になるか

大腿骨近位部骨折の診療プロセス全体における老年内科医の役割と、最も大きな効果を生み得る介入ポイントに焦点を当てる。

04 ANZレジストリの成果と残された課題

レジストリの構築と影響、質改善のエビデンス、残された課題を示し、骨折診療へのインセンティブ付与で世界を先導する日本の診療報酬制度との対比で論じる。

略歴 / Biography

転倒・外傷研究を専門とする臨床研究者。25年にわたり大腿骨近位部骨折患者を担当するコンサルタント老年内科医として従事し、近年は周術期医療と外科領域における高齢者ケアに注力。前向きコホート研究・ランダム化比較試験・系統的レビュー・実装研究を主導し、査読論文250編以上。オーストラリア・ニュージーランド大腿骨近位部骨折レジストリの共同設立者かつ現共同議長。2024年、オルソジェリアトリシャンとしての医学研究・医療への貢献によりオーストラリア勲章（AM）を受章。